

米国環境保護庁
ワシントン D.C.20460

大気放射局

2011年6月29日

ENERGY STAR®ディスプレイパートナーまたはその他関係者各位：

EPAは、ENERGY STARディスプレイ製品基準バージョン6.0草案の前の試験方法案について意見を提供し、また2011年6月22日開催のオンライン会議に参加したすべての関係者に感謝する。

現在米国環境保護庁（EPA）および欧州委員会は、ENERGY STARディスプレイ製品基準バージョン6.0草案における性能基準値案の設定に使用するデータの収集を行っている。本書には、ENERGY STAR試験方法案の修正版と、補完的なデータ収集票が添付されている。EPAは、添付の意見概要に示されているような関係者から提供された主な意見に対処するとともに、パートナーがENERGY STARに関して製品を試験し適合にする方法を明確にするために本試験方法を修正した。この試験方法の草案は、データ収集期間に提出された情報や調査結果に基づき、関係者の意見に応じて再度修正される可能性がある。

EPAは、本データ収集の取り組みが、以下の疑問に対する回答に役立つことを期待している。

- IEC 62087試験方法に説明されている動的放送コンテンツ映像信号とインターネットコンテンツ映像信号を使用し試験したときの、対角線画面サイズ30インチ未満のディスプレイの消費電力はどのくらいであるか。
- 現在ENERGY STARに適合していない対角線画面サイズ30～60インチのディスプレイの一般的な消費電力はどのくらいであるか。
- 対角線サイズが60インチを超えるディスプレイの市場における普及と適用性はどのような状況であるか。これら製品は、ENERGY STARラベルの恩恵を受けると思われるか。
- 初期設定によりABCを有効にして出荷される製品の場合、試験方法の第8.3節に規定されている光条件は、最終使用者による各自のディスプレイ製品の使用方法を代表しているか。
- ネットワーク接続機能の普及はどのような状況であるか。また、その一般的な消費電力はどのくらいであるか。
- ディスプレイにおける複数のスリープモードは、どの程度一般的であるか。また、各スリープモードにおける消費電力はどのくらいであるか。
- 試験室条件はどのように消費電力試験結果に影響を与えるか。試験結果の再現性を確保するためには、試験室におけるどのパラメータを修正すべきか。

関係者は、2011年7月18日月曜日までに、すべての意見と関連データを添付のデータ収集票を使用し、displays@energystar.gov宛にメール送信することによって、EPAに提供することが奨励される。

ENERGY STARマークが引き続きエネルギー消費効率の観点において上位の性能を示す製品を確実に表すよう支援するデータの提供に感謝する。ENERGY STARディスプレイ製品基準バージョン6.0の策定に貴方と協力して取り組めることを期待している。質問または懸念については、EPAのVerena Radulovic (Radulovic.verena@epa.govまたは202-343-9845)、EPAのChristopher Kent (kent.christopher@epa.govまたは202-343-9046)、あるいはICF InternationalのNina Ruiz (nruiz@icfi.comまたは914-997-0587) に連絡すること。

ENERGY STARへの継続的な支援に感謝する。

Sincerely,

Verena Radulovic, U.S. EPA
ENERGY STAR for Consumer Electronics

同封：

ENERGY STARディスプレイ製品の試験方法草案
データ収集票
関係者意見の概要